



発行：博多あん(安全)・あん(安心)リーダー会
(防災活動団体)
〒810-0041 福岡市中央区大名 2-6-46
福岡市 NPO・ボランティア交流センター
(あすみん) 連絡ボックス 52 番

2012 年 (平成 24 年)

10 月 1 日号

<No.19>

5月に定期総会開催

平成 24 年度総会が 5 月 13 日 (日) 14 時より、福岡市中央区の「よみうりプラザホール」にて、会員 60 名が出席のもと開催されました。

開会の挨拶に続き、福岡市市民局よりご出席いただいた防災・危機管理課課長 安武逸郎氏のご挨拶がありました。その後、議長を選出し、第 1 号議案より第 5 号議案まで忌憚のない意見の元、議案の審議を行いました (議事録添付)。

前年度より始めました共働事業も順調に進み、リーダー会の知名度も確実に上がっています。今年度の目標として、広報活動を真剣に取り組み、会員相互間の情報共有や地域団体等へ目に見える形で活動日程や報告を提供していきます。

また、ジュニア防災講座と地域防災訓練との連携を図り、「地域みんなで防災」を定着出来るように進めてまいります。

(代表幹事 小森勝輝)

平成24年度役員は、以下のメンバーです
一年間よろしくお願いします

代表幹事	会長	小森 勝輝	博多支部	1 期生
代表幹事	副会長	岩佐 明美	博多支部	1 期生
代表幹事	副会長	藤本 潔	早良支部	5 期生
事務局長		平山 光典	中央支部	7 期生
会 計		牧菌 典浩	城南支部	4 期生
交流部会	会長	服部 武	西支部	6 期生
研修部会	会長	正本 博士	西支部	4 期生
広報部会	会長			執行部対応
役 員		力丸 健司	東支部	2 期生
		松村 秀豊	博多支部	1 期生
		濱本 朋久	中央支部	2 期生
		林 啓治	中央支部	6 期生
		坂本 泰	南支部	5 期生
		万善 一三	南支部	6 期生
		檀 豊隆	南支部	6 期生
		上野 直美	城南支部	1 期生
		松石 晴美	城南支部	6 期生
		木村 健司	早良支部	3 期生
		松井 加津子	早良支部	7 期生
		竹尾 宗二	西支部	1 期生
監 査		藤田 昌克	早良支部	1 期生
		宮本 雅信	早良支部	1 期生
相 談 役		石井 孝	西支部	1 期生
		鹿毛 勝昭	早良支部	2 期生
顧 問		安武 逸郎	福岡市市民局防災・危機管理課長	
		坂本 秀和	福岡市道路下水道局用地部長	
		淵上 章	スポーツ報知西部本社社長	
		田上 賢祐	読売新聞西部本社広報宣伝部長	



初の試み！ 宇美商減災授業(災害対策・BCP)

宇美商業高校 3 年生 (192 名) を対象に 8 月 28 日、9 月 3 日、9 月 6 日の 3 日間、総合実践授業で「災害対策、B.C.P. (事業継続計画) 講座」を行いました。

この授業の目的は、「自助 (自分の命は自分で守る) について考え、災害発生時の行動をグループで話し合い、備え (減災) を共に学ぶこと」で、商業高校に於いての防災授業という新しい試みに、「プログラムをどう組み立てるか」が我々の課題でした。

1 組～3 組 (113 名) までは 3 時間、4 組～5 組 (79 名) は 2 時間の変則プログラムを作成。災害時の行動を書き出し、「行動」「対応 (備え)」「時系列」などグループで話し合い、最終的に行動フローを纏め上げました。作業を通し、他者の意見を聞くことで考えに相違があることに気付き、また他グループの意見を知る事で足りないところがわかる仕組みです。

授業を終えた生徒達は、「グループで話し合う事が今までなかったのが楽しく、また災害時の行動を考えることができた。」という声が多数ありました。先生方からも「おとなしい生徒が自分の意見を発表する姿が嬉しかった。」など喜びの言葉をいただきました。

今回の防災授業の内容・進行方法などを検証し、より良い「自分の命を守る事を真剣に考えられる授業」を確立し、次へ繋げたいと思います。

(博多支部 小森勝輝)

今回のファシリテータ (19 名)

(東) 松嶋・村山・湯村、(中央) 平山
(南) 長野・村山、
(博多) 小森・岩佐・松村・高見沢・徳永・橋本
安田・坂之下
(城南) 牧菌・上野 (早良) 藤本・松井 (西) 江崎



城香中ジュニア防災講座報告

東区城香中学校の 1 年生を対象に 8 月 8 日 (水)、共働事業「ジュニア防災講座 DIG」を実施しました。

防災の面からみた、地域の中での中学生の役割に気づいてもらうことをテーマに、クーラーのない暑い体育館で、市防災担当部署 5 名とリーダー会 12 名の合計 17 名は、中学生と一緒に熱い意見交換を行いました。

設問は 3 問ありましたが、進むにつれ慣れてきたのか、発表の際に積極的に手が挙がるようになり、感情に任せた素直な回答もありましたが、的確な回答もたくさん出て、地域の防災において中学生の役割の大きさを改めて感じました。

参加した中学生も、災害に対しては、「まず自分を守ること」「できることをできる範囲で行動すること」「中学生は地域の貴重な戦力」といったことにきっと気づいてくれたと思います。

学校側は秋に防災訓練を予定しており、近隣の幼稚園などとの連携も考えているようですので、今回の防災授業が何らかの一助になることを願います。

(城南支部 牧菌典浩)



23年度共働事業最終報告会について

6月29日(金)福岡市役所15階講堂で、23年度共働実施事業についての最終報告会が開催され、市民局防災・危機管理課との共働事業「地域みんなで防災力向上事業」についての報告を行いました。

冒頭で過去の災害時の写真を紹介し、共働のきっかけと必要性、実施した事業内容を説明。事業の成果、今後の展開について15分間の報告を行いました。

発表は藤本代表幹事が全体的な説明を行い、平山事務局長と防災・危機管理課の宇治川係長が、それぞれの立場を補足する形で、わかりやすく丁寧な報告を行いました。

その後、会場の参加者(約150人)から質疑応答及び採点がありましたが、ジュニア防災などの学校での防災授業が高く評価されるなど、参加者からの採点結果は上々でした。

最終評価結果はその後通知され、評価項目は共働のプロセスなどの4項目において全てA評価(大変優れている)で、全体評価もA評価を受けました。

この結果は、今年度後半の事業継続へ向けて強い後押しになることと思いますし、工夫できるところは工夫を加えながら、しっかり共働事業に取り組んでいかなければと改めて感じました。

(城南支部 牧菌典浩)



支部紹介 ～ トップバッターは「早良支部」です ～

8月現在、登録者数は男性33名、女性4名の合計37名、うち実際活動しているのは15名前後です。奇数月の第2土曜日10時から支部会議を2時間程度行っていますが、参加はほぼ同じメンバーになりつつあるので、是非とも他支部からも参加して下さい。ウェルカムで歓迎します。今年度より7期生の女性が副支部長となり、活性化に繋がればと思います。

昨年は、初めて早良区役所と早良消防署の協賛で、早良25校区の自治協へ声を掛け、早良消防学校にて実施された「防災訓練実務体験」に早良支部も参加しました。昨年度の市共働出前講座の早良支部担当は7件でしたが、今年はどうかな?

H24年度のこれまでの支部活動です。

①市総合防災訓練(6月12日開催、飯倉小学校グラウンド):

「誰でもできるロープの結び方(ロープワーク)」を担当し、来場者へ救助時の結び方＝もやい結び、ロープとロープを繋ぐ結び方＝繋ぎ結び、荷造りなどに使う＝本結びなどを指導しました。

②市共働事業防災出前講座:7月1日西田村自治会、7月10日福岡手話の会を実施しました。

③市共働事業防災出前講座ジュニア防災講座:

7月31日 原北小 留守家庭子ども会児童に防災紙芝居、ロープワークを指導。

8月28日 入部小 留守家庭子ども会児童に防災紙芝居、ロープワーク、土のう積み体験を指導しました。

今後も各支部の皆さんの協力を得ながら活動しますので、よろしくお祈りします。

(早良支部 藤本潔)



リーダー会やリーダー会会員が所属する委員会のご紹介

土木学会西部支部 「安全な国土への再設計」タスクホース委員

福岡県教育委員会 「防災教育推進委員会」副委員長

福岡市市民局防災・危機管理課 「地域みんなで防災実行委員会」委員長

あんあん通信の記事がインターネットで!

広報部会ではあんあん通信をインターネットで閲覧できるよう整備中です。完成紙面はもちろん、掲載できなかった原稿や写真も満載!詳しくはお近くの広報部員までどうぞ。

今年の伊都祭は糸島普及の会とコラボ!

西支部では5月13日九州大学伊都祭に参加しました。伊都祭は九州大学の学生と伊都キャンパス周辺住民による、大学と地域の魅力を発信するイベントで、平成19年から開催されています。初参加だった昨年の企画「防災運動会、消火器使えますか?」「いきなりAED、じっくりAED」を今年も対応予定でしたが、折悪しく、あん・あんリーダー会総会に重なってしまいました。このとき、糸島市で活動している「糸島応急手当普及の会」の緒方記代子代表から協働の申し入れを受け、最終的に「水消火器」「血圧測定」をおもに西支部7名、「AED」をおもに糸島普及の会6名が担当し、少ない人数ながら無事やり遂げることができました。「やれることを」「やれるときに」「やれる範囲で」という西支部のモットーが活かされたと思います。尚、この後も糸島普及の会とは連絡を取り合っており、西支部のメンバーが行ったマンション防災訓練に応援をいただいたり、糸島普及の会の集まり(飲み方ですね)にお誘いをうけたりと交流を深めています。

(西支部 竹尾宗二)

トピックス

平成24年度交流部会の活動

6月26日 第1回交流部会 講師 古屋 明彦氏 「自主防災組織について」

8月31日 第2回交流部会 講師 坂本 泰氏 「自主防災総合訓練について」

講師 村上 義人氏 「自治会と自主防災会について」

11月2日 第3回交流部会 講師 竹尾 宗二氏 「ども竹尾のさわやかトーク」(予定)

(交流部会 服部/濱本/万善)

その他の活動

5月23日 福岡市総合防災訓練

6月6日 ひとり暮らしの人のための防災Lifeセミナー

8月24日、25日 福岡管区気象台お天気フェア

10月12～14日 ユニバーサル都市・福岡フェスティバル



※写真はリーダー会テントに集まる小学生

編集後記 新広報部はじめてのあんあん通信です。いざやってみると思った以上の大変さでした(別府さん、本田さん、阿比留さんはじめ、歴代の担当者の皆様お疲れさまでした)。さて、レイアウトをはじめ随所に初々しさ(!)の感じられる紙面になりましたが、これもご愛敬。今後もみんなで編集会議を重ね、会員の皆様に情報を伝えたいと思います。さて、一面総会記事に掲載した写真は岩手県陸前高田市の「奇跡の一本松」です。東京出張のついでに足を延ばして記憶に焼き付けてきました。美しい入り江の街、美しい松原の復活を祈ります。(竹)